Form No. 3454-685 Rev B

電動デッキ昇降キット

シリアル番号が 413000000 以上の Z Master® 2000 とシリアル番号が 412200557 以上の Z Master 4000 シリーズ乗用モア用

モデル番号 147-1660

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	左側ポッドと燃料タンクのキャップを外す。
3	必要なパーツはありません。	–	左側走行コントロールレバーを機体から外す。
4	必要なパーツはありません。	–	デッキ昇降スプリングを外す。
5	左側走行コントロールレバー	1	新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける。
6	ピボットピン ロックナット½" アクチュエータマウント キャリッジボルト5/16" x 1" ロックナット5/16"	1 1 1 2 2	アクチュエータマウントと後側昇降ハードウェアを取り付ける。
7	デッキ昇降ワイヤハーネス 押し込みファスナー リレー タプタイルねじ	1 1 2 1	ワイヤハーネスを敷設してリレーを取り付ける。
8	必要なパーツはありません。	–	左側ポッドと燃料タンクのキャップを取り付ける。
9	必要なパーツはありません。	–	ワイヤハーネスを接続する。
10	アクチュエータ ピンクリップ アルミ製スペーサ クレビスピン	1 2 1 1	アクチュエータを取り付ける。
11	必要なパーツはありません。	–	移動走行ロックを取り外す。
12	必要なパーツはありません。	–	刈り込みデッキの刈高とレーキのチェック。

© 2022—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE UK CA

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3454-685

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. ブレード制御スイッチを切る
3. 走行コントロールレバーをニュートラルロック位置外側に動かす。
4. 駐車ブレーキを掛ける。
5. エンジンを止め、キーを抜き取る。
6. バッテリーのマイナスケーブルを外す。
7. デッキ昇降ペダルを前方一杯に踏み込んで、デッキを移動走行位置にロックする図 1。

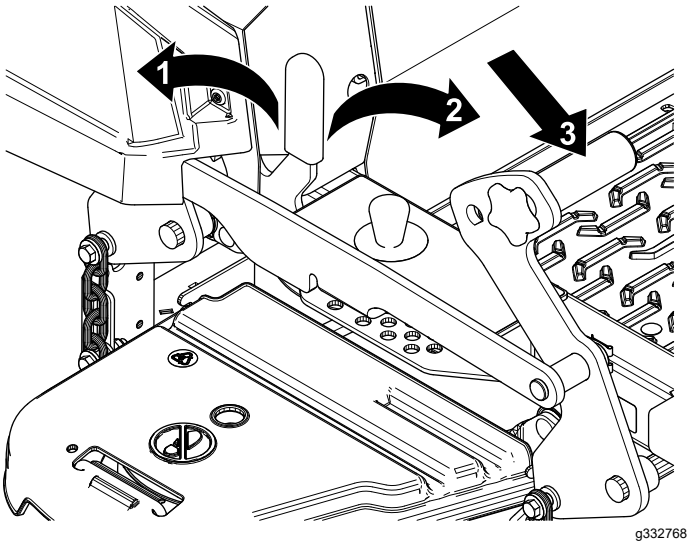


図 1

1. ロック位置デッキは移動走行位置にロックされる。
2. ロック解除位置デッキは移動走行位置にロックされない。
3. デッキ昇降ペダルを踏み込んでデッキを上昇させる。

8. 角材などを使ってデッキを支える。
9. 刈高ブラケットから刈高ピンを抜き取る図 2。

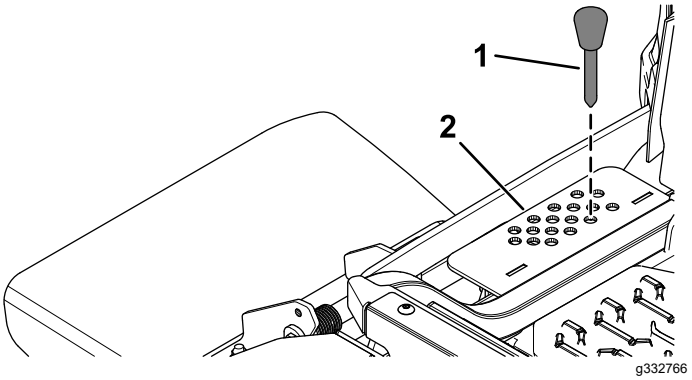


図 2

1. 刈高ピン
2. 刈高ブラケット

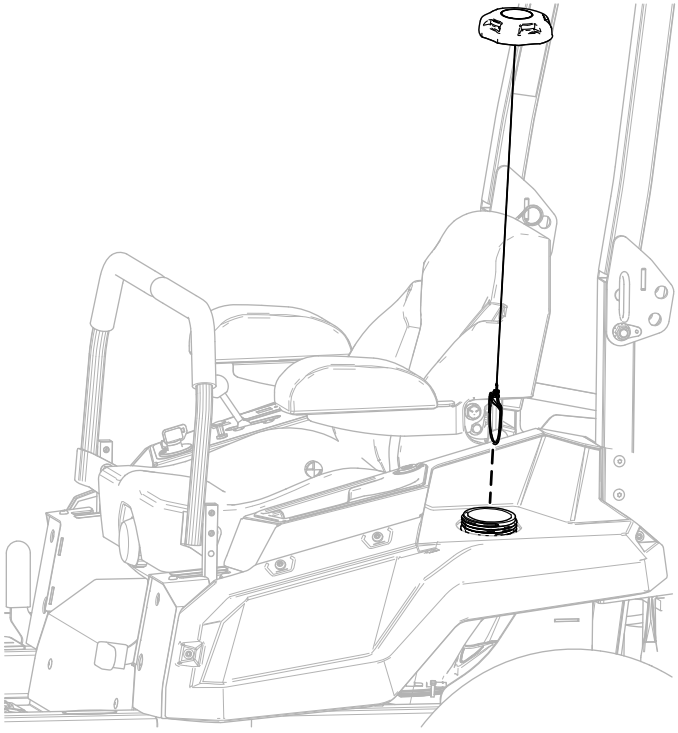
2

左側ポッドと燃料タンクのキャップを外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 左側ポッドにある燃料タンクキャップを外す図 3。
   キャップは無くさないように保管する。

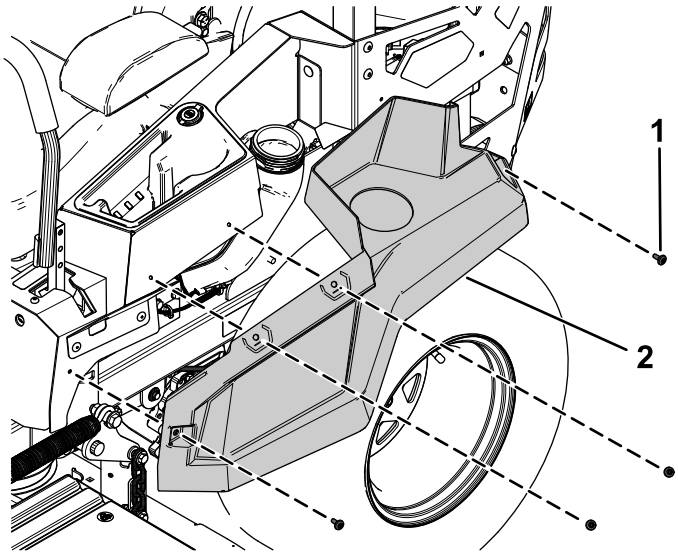


g345966

図 3

2. 左側ポッドを固定しているショルダ付きねじ4本を外して左側ポッドを車体から取り外す図 4。

   外した左側ポッドとねじ4本は、後の取り付けに備えて保管しておく。



g345968

図 4

1. ショルダ付きねじ　　2. 左側ポッド

3. 燃料タンクにキャップを取り付ける図 3。

3

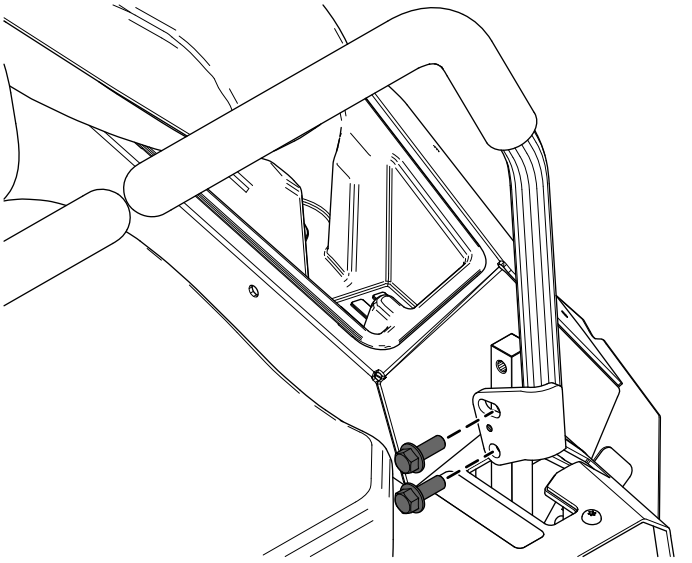
左側走行コントロールレバーを機体から外す

必要なパーツはありません。

手順

左側走行コントロールレバーを固定しているフランジヘッドボルト⅜ x 1"本を外して左側走行コントロールレバーを外します図 5。

フランジヘッドボルト⅜ x 1"2本は後に再利用します。



g345967

図 5

4

デッキ昇降スプリングを外す

必要なパーツはありません。

手順

1. デッキ昇降スプリングの前側を固定しているスプリングボルトを外す図 6。
2. デッキ昇降スプリングの後側を固定しているショルダボルトとロックナット½"を外す図 6。
3. デッキ昇降スプリングを外す図 6。

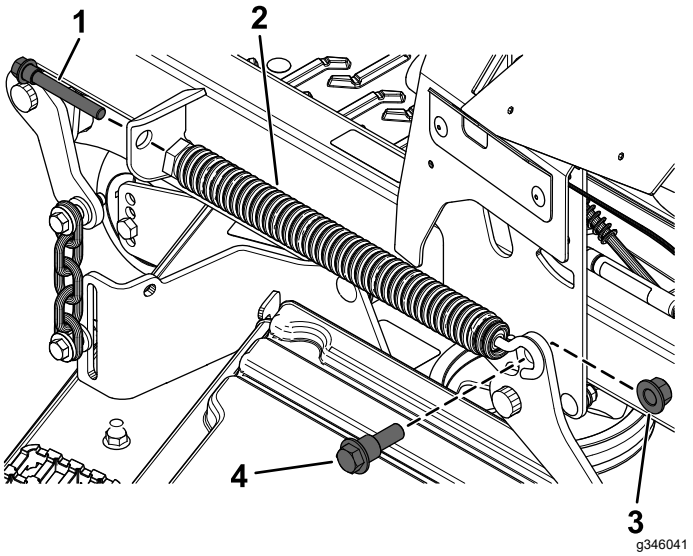


図 6

1. スプリングボルト
2. デッキ昇降スプリング
3. ロックナット½"
4. ショルダボルト

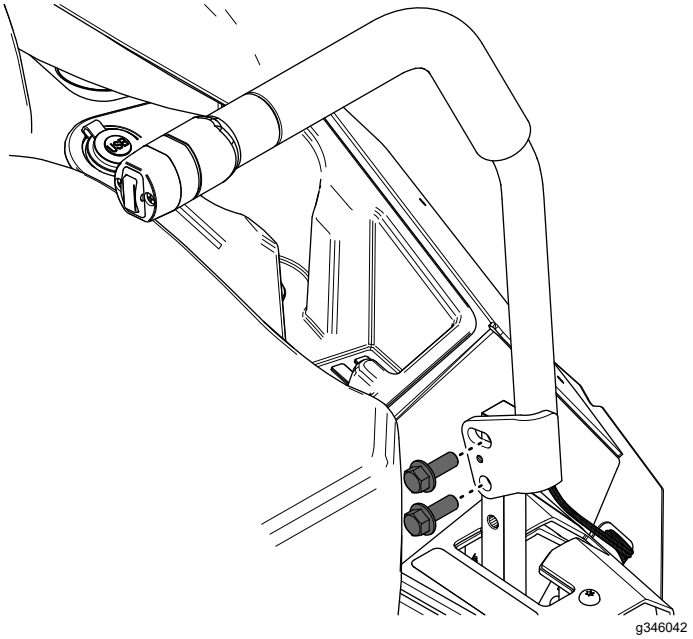


図 7

5

新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	左側走行コントロールレバー

手順

1. 図 7のように、先ほど外したフランジヘッドボルト⅜ x 1"2本を使用して、新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける。
2. 走行コントロールレバーのワイヤハーネスを、左側カバープレートの穴に通す図 8。
3. 左側走行コントロールレバーのノッチに、ワイヤハーネスを固定する図 8。

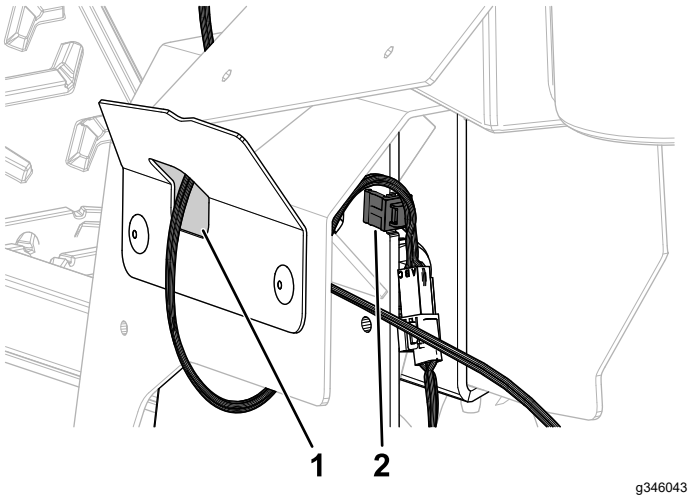


図 8

1. 左カバープレートのこの穴にハーネスを通す。
2. このノッチにハーネスを固定する。

6

アクチュエータマウントと後側昇降ハードウェアを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ピボットピン
1	ロックナット½"
1	アクチュエータマウント
2	キャリッジボルト5/16" x 1"
2	ロックナット5/16"

手順

1. ピボットピンを、後側デッキ昇降アームに取り付けるロックナット½"を使用して図 9のように取り付ける。

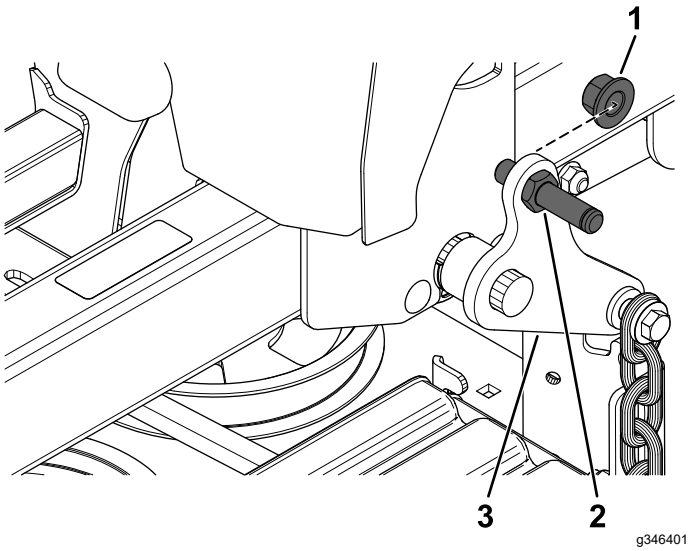


図 9

1. ロックナット½"
2. ピボットピン
3. 後部デッキ昇降アーム

2. 左側フレームチューブに、アクチュエータマウントを取り付けるキャリッジボルト5/16 x 1"2 本とロックナット5/16"2 個で図 10のように取り付ける。

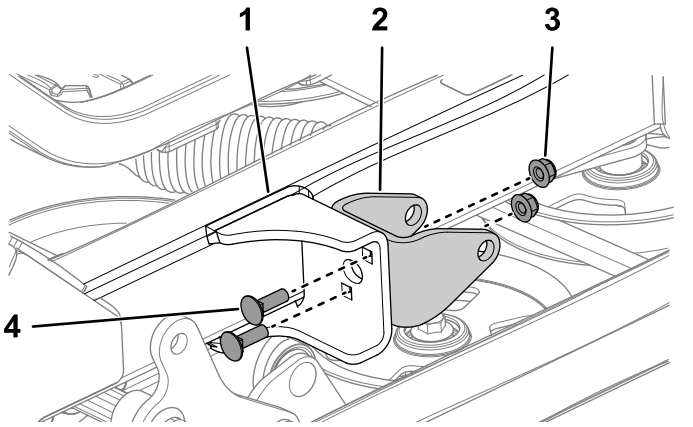


図 10

1. 左側フレームチューブ
2. アクチュエータマウント
3. ロックナット5/16"
4. キャリッジボルト(5/16" x 1")

7

ワイヤハーネスを敷設してリレーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	デッキ昇降ワイヤハーネス
1	押し込みファスナー
2	リレー
1	タプタイルねじ

手順

1. 駐車ブレーキレバー用ブラケットに前側押し込みファスナを取り付ける図 11。

   注 後側押し込みファスナは取り付け済みです。

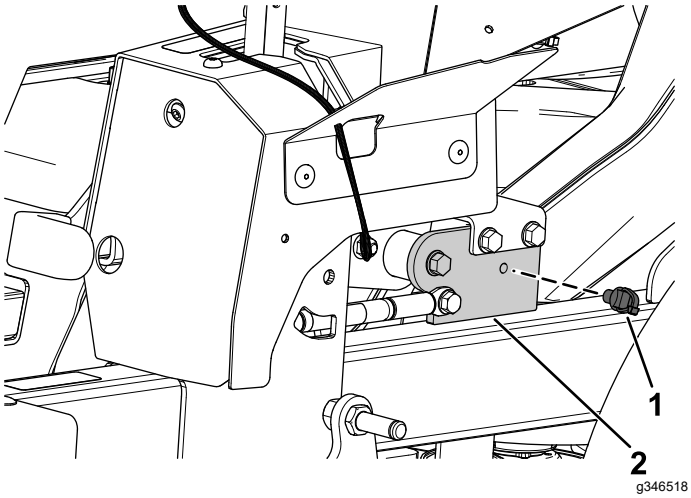


図 11

1. 押し込みファスナー
2. 駐車ブレーキレバー用ブラケット

2. ワイヤハーネス図 12を、フレームの左側に沿って、ステップ1で取り付けた押し込みファスタを通して配設する。

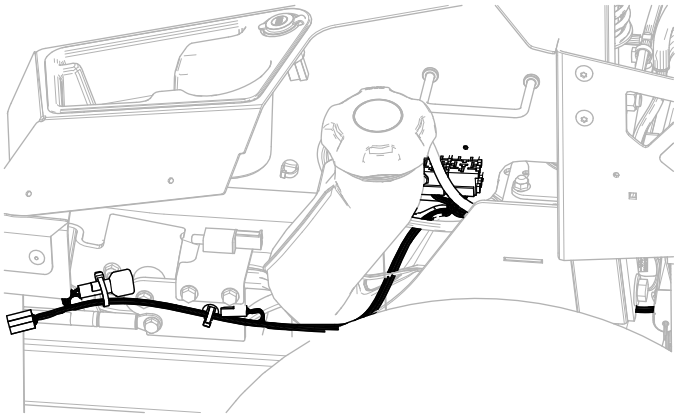


図 12

3. もう一個のオシコミファスナを、後側燃料タンクブラケットに取り付ける図 13。

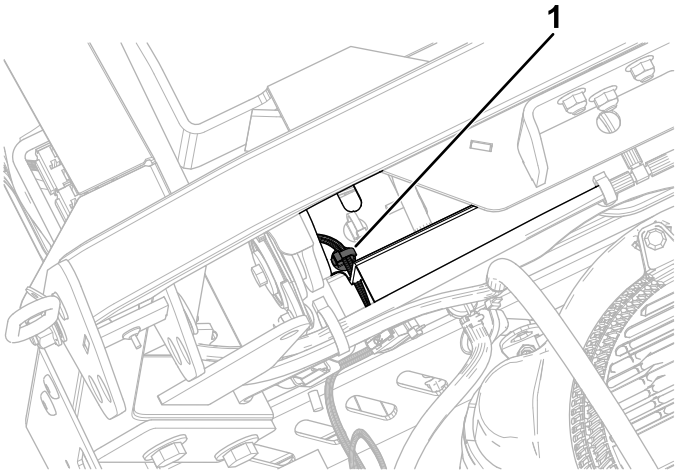


図 13

1. 押し込みファスナー

4. タップタイルねじを使用して、リレーの近くにワイヤハーネスを取り付ける図 14。

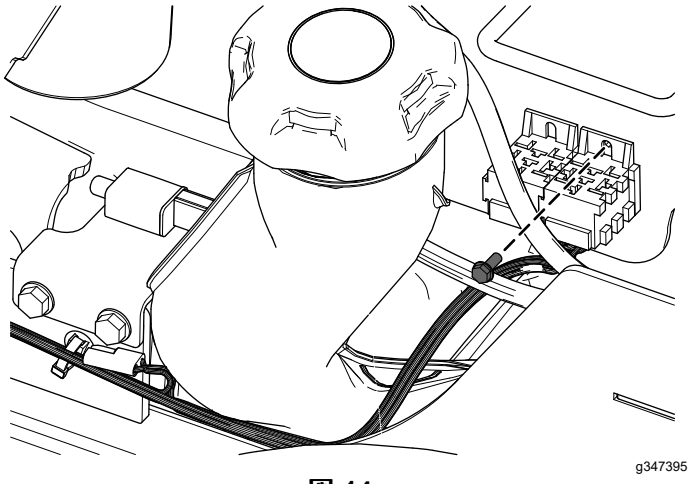


図 14

5. リレー2個を取り付ける図 15。

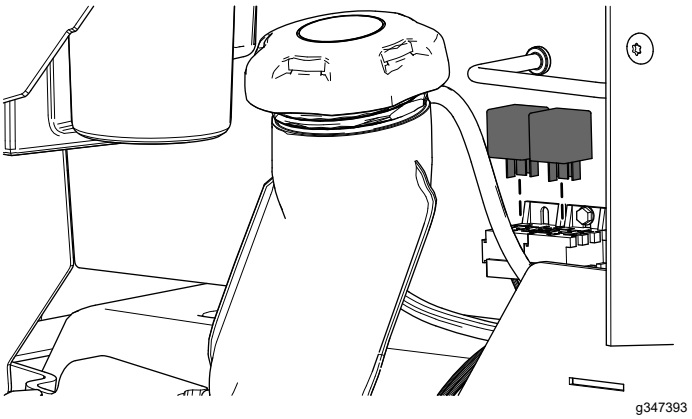


図 15

8

左側ポッドと燃料タンクのキャップを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 燃料タンクのキャップを取る図 3。
2. 左側ポッドを取り付ける先ほど取り外したショルダねじ4本を使用する図 4。
3. 燃料タンクにキャップを取り付ける図 3。

9

ワイヤハーネスを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. キットのワイヤハーネスを取り付けるマシンのワイヤハーネスの CONN-DECK LIFT というラベルのついたコネクタに接続する。
2. キットのワイヤハーネスのコネクタを、新しい左側走行コントロールレバーに接続する図 16。

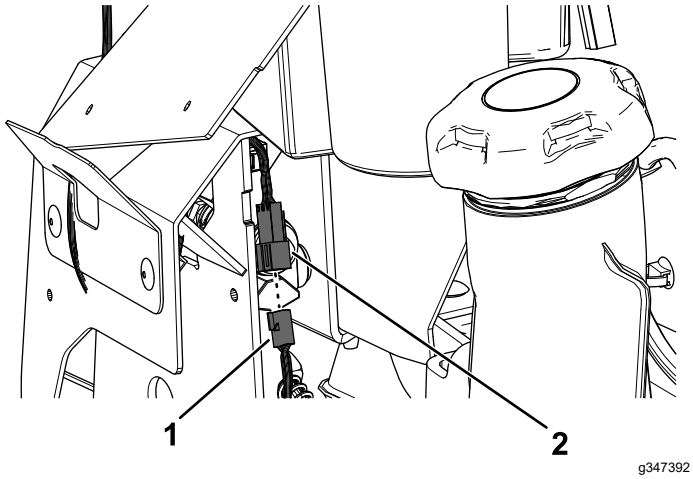


図 16

1. キットのワイヤハーネスのコネクタ
2. 新しい左側走行コントロールレバー

3. キットのワイヤハーネスをアクチュエータに接続する
4. バッテリーのプラス端子のカバーを外す。
5. プラス端子のナットを外し、キットのワイヤハーネスのプラシ端子用リングをボルトに取り付ける図 17。
6. 先ほど外したナットを取り付けてプラス端子のリングを固定する図 17。
7. バッテリーのプラス端子にカバーを取り付ける。
8. マイナス端子のナットを外し、キットのワイヤハーネスのマイナス端子用リングをボルトに取り付ける図 17。
9. 先ほど外したナットを取り付けてマイナス端子のリングを固定する図 17。

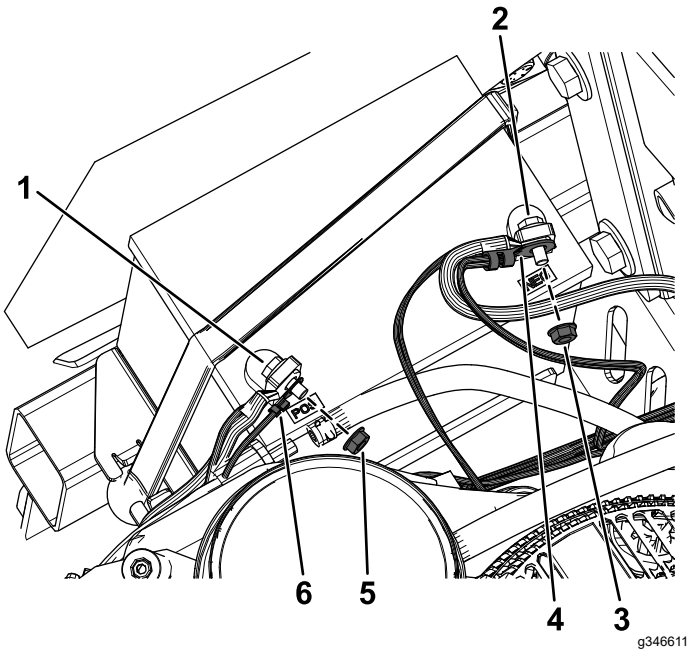


図 17

1. プラス端子のボルト
2. マイナス端子のボルト
3. マイナス端子のナット
4. キットのワイヤハーネスのマイナス端子リング
5. プラス端子のナット
6. キットのワイヤハーネスのプラス端子リング

10

アクチュエータを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	アクチュエータ
2	ピンクリップ
1	アルミ製スペーサ
1	クレビスピン

手順

1. ピンクリップを使って、アクチュエータを後部デッキ昇降アームに取り付ける図 18。

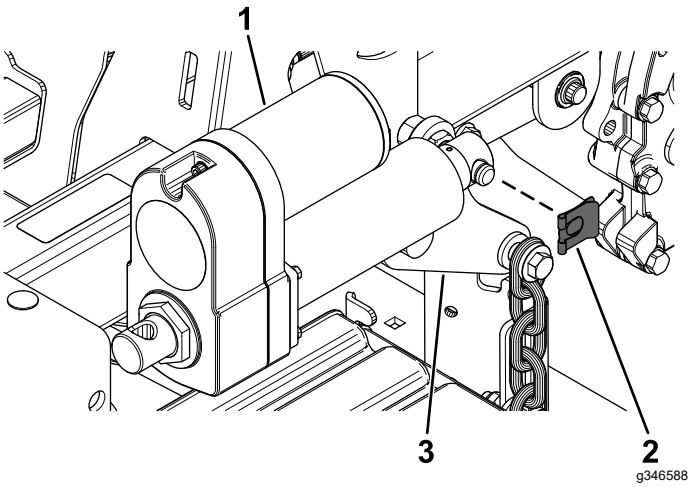


図 18

1. アクチュエータ
2. ピンクリップ
3. 後部デッキ昇降アーム

2. アクチュエータを上に回してアクチュエータマウントの穴に合わせる。

   穴どうしを**整列させられない**場合には、マシンのエンジンを掛け、走行コントロールレバーについているスイッチを使ってアクチュエータをわずかに上下させて穴を合わせる。

3. クレビスピン、アルミ製スペーサ、ピンクリップを使って、図 19のようにアクチュエータをマウントに固定する。

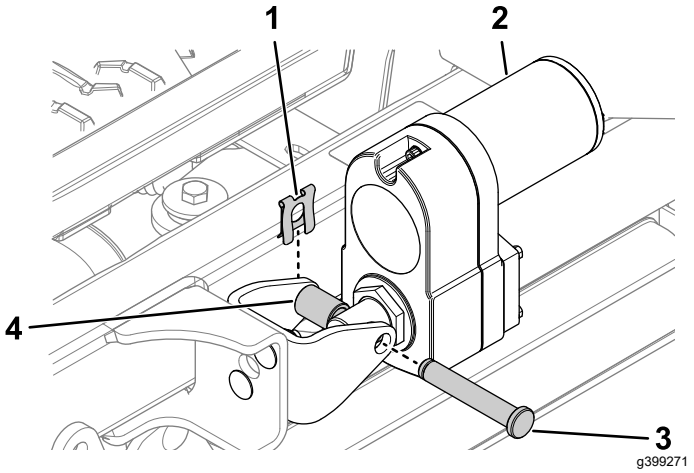


図 19

1. ピンクリップ
2. アクチュエータ
3. クレビスピン
4. アルミ製スペーサ

11

移動走行ロックを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. デッキ昇降スイッチでデッキを上昇させる。アクチュエータからカチカチというラチェット音クリック音が聞こえたらそこで止める。
2. マシンのスイッチを切る。
3. ボルト、ワッシャ、移動走行ロックを取り外す図 20。

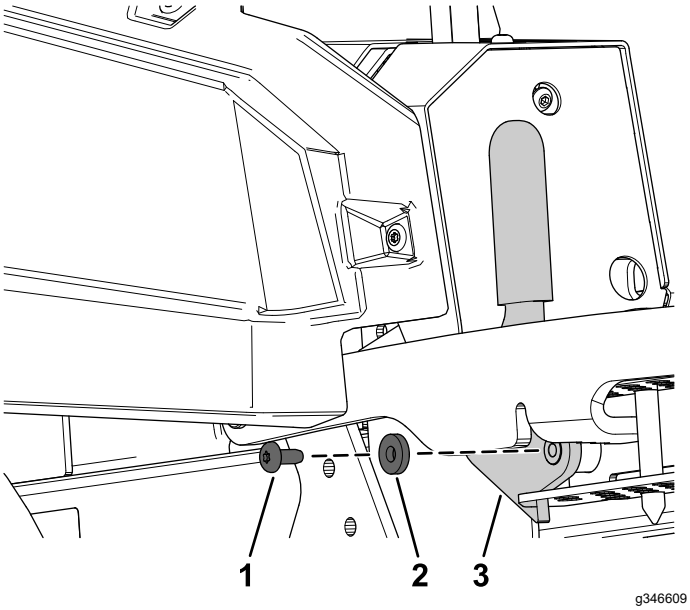


図 20

1. ボルト
2. ワッシャ
3. 移動走行ロック

12

刈り込みデッキの刈高とレーキのチェック

必要なパーツはありません。

手順

*オペレーターズマニュアル*の「左右の水平調整とブレードの前後傾き調整」の項を参照。

運転操作

刈り高の調整

電動デッキ昇降装置搭載機の場合

1. デッキ昇降スイッチを上に押す図 21。

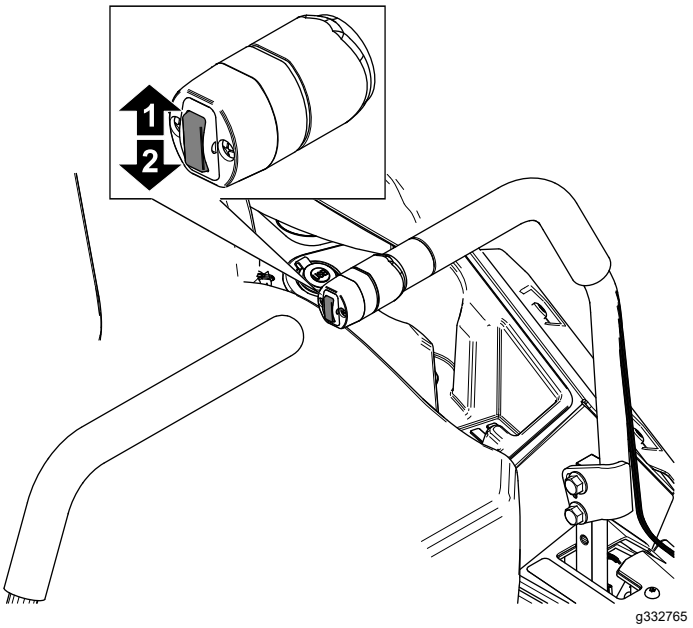


図 21

1. 上に押すとデッキ上昇。
2. 下に押すとデッキ下降。

2. 刈高ブラケットについている穴から、希望する刈高に対応する穴を見つけ、その穴にピンを通す図 22。
3. デッキ昇降スイッチを下に押し、刈高リンクが刈高ピンにわずかに接触したところで下降動作を止める図 22。

   注 刈高リンクと刈高ピンとの接触が大きすぎると、刈り上がりやデッキの水平維持に悪影響が出てきます。

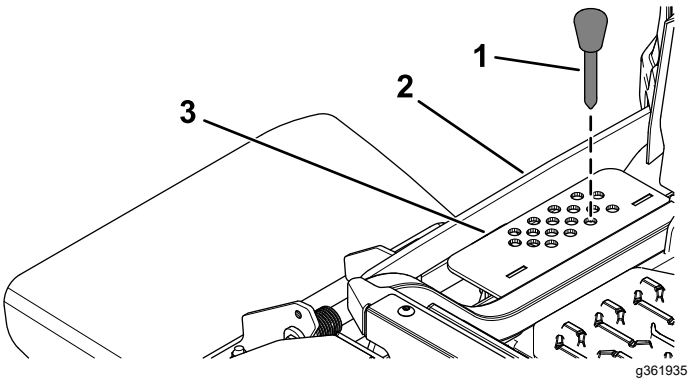


図 22

1. 刈高ピン
2. 刈高リンク
3. 刈高ブラケット

メモ

メモ



Count on it.